



ふれ愛あなたと笑顔で

わががえる 若 蛙

謹賀新年

令和三年



職員
川守田 作



新年のご挨拶

施設長
加藤倫好

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスの影響で、ご利用いただく皆様には、多大なご心配をおかけした一方で、様々なご支援・ご協力をいただいた一年となりました。

新型コロナウイルスCOVID-19は、その名の通り二〇一九年末から発生し、わが国でも新規感染者数の増加に伴い緊急事態宣言が発出されました。マスクや消毒液のみならずトイレトペーパーまでも不足するという事態が発生し、見えない恐怖の中、多くの方が不安と共に過ごした一年であったと思います。

当施設でも感染対策を徹底すると同時に、各種イベントを縮小し、面会やボランティア・実習生の受入も制限させていただきました。それでも、いつ誰に感染するか分からず、新型コロナウイルスによってもたらされたマイナスの側面に、気持ちが塞ぎ込んでしまいがちなのが正直なところです。

しかし、マイナスの側面がある一方で、プラスの側面もありました。自分たちの身を守ることで精一杯の状況にも関わらず、多くの皆様からマスク・消毒液等の衛生用品をはじめとしたご寄付をいただいたり、温かい激励の言葉を頂戴したり、様々なご支援をいただきました。そのことが私たち職員に、どれだけ大きな支えとなったことか。自分が辛い時でも、他者を思いやるという精神・優しさに胸を打たれ、改めて感謝いたします。

二〇二一年は丑年です。牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物です。大変な農作業を最後まで手伝ってくれるその働きぶりから、一説によると丑年は「我慢」と「発展の前兆」といった意味があるようです。そう考えれば二〇二一年は、新型コロナウイルスに耐えつつも、希望や明るい兆しが見える年になると言えます。それを信じて職員一同、引き続き感染予防に努めて参ります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



ティ

東谷山フルーツパーク



外出

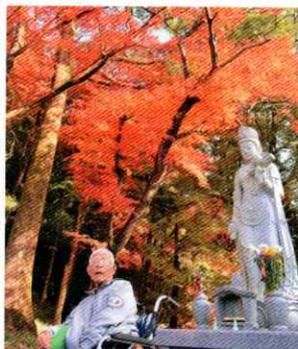
10月
28日
(水)

城山公園前
コスモス畑

可憐なコスモスに癒されて

11月
16日
(日)

定光寺



新しい生活様式の中で 楽しみや喜びを♪

芋



10月
26日
(日)

テイクアウト



エ



どれがいいか迷ってしまうわ



11月
19日
(木)

ラーメンデー





新しい ウィローふたばへ

特養・ショートス

施設改修2020 経過報告

作業工程



3階居室の改修が無事完了し、12月からは2階居室の改修がスタート。

2階居室の改修は3月に完了予定です。その後2階・3階廊下・娛樂室・食堂の改修に移ります。

各階の居室は「西側・東側」「個室・2人部屋」で違うアクセントクロスを使用し、オシャレで落ち着いた雰囲気仕上げています。

個室



2人部屋



11月
10日(火)



11月
12日(木) 石焼



11月
20日(金) カブ

お好きなケーキを
お選びください♡



デイサービス



お昼ご飯を
作ろう！

- メニュー
- ・お好み焼き
 - ・青菜の湯葉和え
 - ・けんちん汁
 - ・みかん

みじん切り器を活用して、楽しく安全に調理しました。
ふっくらアツアツのお好み焼きは大好評でした。



粉を混ぜて キャベツをみじん切り



外出

城山公園前コスモス畑

10月24日から2週間にわたって、少人数でコスモス畑を見に行きました。天候にも恵まれ、咲き誇るコスモスに皆様魅了されていました。



イベント食

石焼き芋

10月、11月のイベント食は、ホクホクとした甘い焼き芋。皆様、焼き立てのお芋を召し上がり、とても喜ばれていました。



ホットプレートで焼いて

とっても美味しい

2020年を漢字一字で表すと？

皆様に2020年を漢字一字で表していただきました。「願」や「新」など様々な一字が出た中、最も多かったのが「孫」の一字。「孫の成長を見ることができて、とても嬉しかった」という方がとても多くお見えになりました。

健	生	幸	寿	旅
元	長	明	孫	頑
楽	忙	嬉	良	願
				新

200種類
以上の
レクメニュー



ご利用者が輝く
レクリエーションの力

ボール橋渡し冷や冷やゲーム



ウォークラリー

運動会玉入れ

おはぎ作り

レクリエーションの語源はラテン語で「再創造」「壊れたものが作り直される」「力の回復」を意味します。何のためにレクリエーションを行うのか。それは「人間性の回復」の為であると言えます。疲れた心や体を癒すのは、「楽しい」と思う時間を仲間や

家族と過ごすことで満足感や達成感、やる気を持つことです。また、高齢になり、歳を重ねていくことに人は人との関わりが減っていく傾向にあると言えますが、レクリエーションは人と人を結ぶ大切な手法になっていきます。共に笑って身体を動かしているうちに、

お互いの心が開かれていくようになります。その証は、皆様の生き生きとした笑顔にあります。そして、その笑顔がご本人のみでなくご家族に、そして地域へと広がって行くことを夢見て、ふたば庵は心を込めてレクリエーションに取り組んでいます。

ふたば庵地域活動

近くの水南保育園へ
手作り雑巾とマスクを寄付



地域のため
私達に
できること

地域に貢献できる施設を目指して、今年も近くの水南保育園様に利用者の方が作った雑巾を寄付させていただきました。

と継続して行きたいと考えています。ご協力いただきました利用者の皆様には、心から感謝申し上げます。

今回は新型コロナウイルス感染症予防のため、利用者様の同行は中止し、ふたば庵管理者の瀧本が皆さまを代表して雑巾100枚とマスク20枚をお届けしました。今後も、地域のために私たちができることをコツコツ



雑巾作りに取り組みされるご利用者

9月23日 水南保育園園長へ寄付の雑巾とマスクを手渡するふたば庵管理者瀧本

ケアハウス

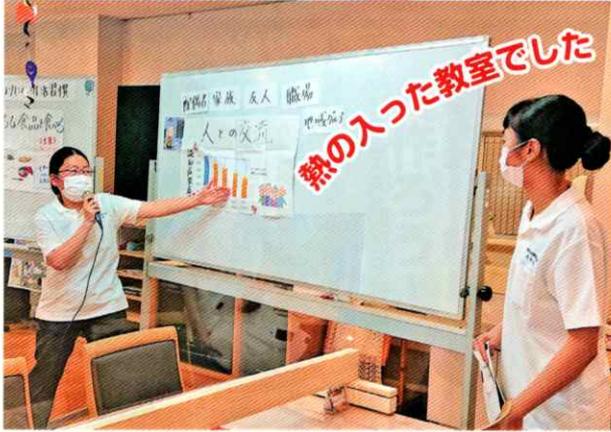
看護学生さんによる

介護予防教室

開催！
10月20日(火)
10月23日(金)

ケアハウス入居者様を対象に、実習中の看護学校の学生さん2名が介護予防教室を開催しました。

学生さんは、多少緊張しながらもとってもわかりやすい説明で、楽しく体操を行う事ができました。
みんなで健康寿命をのばすぞー！



体を伸ばして健康寿命ものばそう！



ハロウィンZUMBA!

昨年の六月から始めたZUMBA体操はケアハウススイローふたばの名物になりつつありますが、10月はハロウィンということでみんなで仮装して踊ってみました。すると、いつもよりなんと体が軽やかに動いちゃうのは気のせい?!みんなコスプレにはまっちゃうかも。



地域包括支援センター

地域はつらつ講座

コロナ禍で地域からの講座依頼もなく半年が過ぎた頃、「今池元気クラブ」様、「パークシティ水野友の会」様から講座開催のお声がかかりました。

地域包括支援センターの職員が向き、介護予防に関する講話と、改めて地域包括支援センターの役割について説明させていただきました。地域の皆様の元気なお顔を久しぶりに拝見でき、とても嬉しく思いました。

新型コロナウイルスの終息はまだまだ見込めず、先の見通しが立てづらい状況ですが、感染防止対策を十分に取った上で、引き続き講座開催ができればと考えています。



総務課

私たちは事務員2名と栄養士2名で、それぞれが担当する業務の他に電話の取次ぎや受付業務を行っています。

現在、感染症予防対策として、面会や外部からの入館制限、また入館時の検温と手指消毒をお願いしています。

以前のように皆様と直接お会いしてお話をする機会が少なくなっていました。またお迎えできる日を心待ちにしています。

ハイ!!
総務です!!



施設介護課
ふたば最新
New Machine
導入機器
Part 2

安心 安全 安楽 な介護を目指して!

Peace of mind · safety · Comfort of Caregiver

Wheeliely +シールド



「車イスシールド」は、移動時や面会時の感染対策として、簡単に取り付けできる車イス専用シールドです。

molten
From the Inside Out

車イス「ワイリー」を6台購入しました。「ワイリー」は防水性クッションとトランスファーボードを標準装備し、職員も利用者様にもストレスなく使用できる優れた車イスです。そして清拭が簡単なホイールで、感染対策にも適しています。



トランスファーボード

車イスとベッド間の移乗をサポートする福祉用具。利用者様を抱え上げずにボード上を移動する為、介助者の腰への負担が軽減されます。

AMELIA COCOCIA利楽flow

molten
From the Inside Out



2種類のエアマットレスを5台購入しました。
2種類とも体重設定等複雑な操作は必要なく、電源コードを差し込むだけで、体重設定、体位交換、耐圧分散を全自動で行える高機能エアマットレスです。



PARAMOUNT BED



Instagram
フォロワー

1,100人突破!!



編集後記

昨年は、新型コロナウイルスの脅威に世界中がさらされ大変な年でありました。12月8日時点で愛知県でも11000人以上の感染者が確認され、予断を許さない状況です。

本年も引き続き感染予防対策に徹しながら「ふれ愛あなたと笑顔で」を合言葉に頑張っ参ります。皆様にとって明るい年になることを願っています。

緑化委員会

ふたば
委員会
紹介



緑化委員会は、今年度新たに発足した委員会です。活動内容は敷地内の植樹、植栽、草取り、水やり等を行っています。皆様に季節の移り変わりを感じていただけるよう日々取り組んでいます。

新しいワイローふたばへ～施設改修2020～

2020年8月24日、建物の老朽化・多床室(2人部屋)のプライバシー保護等に伴う改修工事がスタートしました。工事期間は2021年8月までのおよそ1年間を予定しています。

入居者様が生活しながらの改修工事であり、騒音のほか、ショートステイで使用する居室を10室程度閉鎖するなど、ご利用いただいている皆様方に多大なご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

この改修は「住みやすい・働きやすい」をテーマに、現場スタッフの意見を多く取り入れた設計となっております。職員一同、完成を大変楽しみにしています。新しいワイローふたばで、新しい介護を目指して頑張っ参ります。

Ps. ワイローふたばのInstagramでも改修工事の経過報告をしていきますので、フォローよろしくお願ひします。

